



Release Notes—KONA LHi Version 1.1

全般

KONA LHiバージョン1.1ドライバは、他のビデオキャプチャカードと同時に動作させる事はできません。他のビデオキャプチャカードまたはドライバがインストールされたコンピュータにKONAカードをインストールする場合は、KONAソフトウェアに付属する「AJA Conflict Checker」を使用して下さい。「AJA Conflict Checker」は新しいドライバをインストールするにあたって取り除く必要がある古いドライバやソフトウェアファイルを特定するのに役立ちます。また、初めてKONAカードを使う場合は、Read Me First書類、ユーザマニュアルを必ず確認してください。

重要な記載事項—必ずお読みください

- ・ KONA LHeバージョン1.1ドライバは、Final Cut Studio 2専用（Final Cut Pro 6以降）です。それ以前のFinal Cut Proでは動作しません。
- ・ AJAは、KONAシリーズの各ボードに対して専用のドライバソフトウェアを提供しています。誤ったドライバソフトウェアをインストールするとKONAコントロールパネルに「No Board」と表示され、正常に動作しません。使用するKONAカードに対して正しいドライバソフトウェアのインストールされているかどうかを確認してください。
- ・ 以前のバージョンのドライバソフトウェアを使用しなければならない場合は、次の手順に従って現在使用中のドライバソフトウェアをアンインストールする必要があります。新しいバージョンの上に古いバージョンのドライバをインストールすることはしないでください。
 1. KONA Uninstallerを起動し、実行します。
 2. その後、望ましいKONAソフトウェアをインストールしてください。

新機能

- ・ アナログオーディオに対して4種類の出力レベルが選択可能に
 - Pro U.S.レベル (+24dBu = 0dBFS)
 - European Iレベル (+18dBu = 0dBFS)
 - Consumer highレベル (+12 = 0dBFS)
 - European IIレベル (+15dBu = 0dBFS)
- ・ HDMI外部モニターのカラースペースを自動認識
- ・ 1080p50、1080p59.94、1080p60のHDMI入力が可能に
- ・ HDMIでのRGB出力レンジ（SMTPまたはフルRGB）が選択可能に

改良と修正点

- ・ 720p59.94または1080psf23.98から525i29.97へのダウンコンバート処理を改善
- ・ メインのオーディオ出力レベルを変更した場合のオーディオモニタ出力レベルを改善

このバージョンでの制限事項

- ・ LTC機能に対応していません。LTC機能は今後リリースされるバージョンで対応予定です。
- ・ このバージョンでは、3G-SDIレベルAに対応しています。3G-SDI レベルBは今後リリースされるバージョンで対応します。

インストーラの使用方法

KONA LHiバージョン1.1インストーラでは、ドライバのみや特定の簡易セットアップを選択してインストールすることが可能です。初期状態では、KONAドライバと「Base」簡易セットアップが選択されていますが、「KONA LHi Setups」の左の三角マークをクリックすると、選択可能な簡易セットアップをすべて表示する事ができます。ワークフローに合わせて必要な簡易セットアップを選択してください。

KONA LHiバージョン1.1インストーラは、下記に簡易セットアップファイルをインストールします。

/ライブラリ/Application Support/Final Cut Pro System Support/Custom Settings/KONA LHi Easy Setups

(「Base Seups」はこのディレクトリ直下に、それ以外のセットアップは各フォルダに格納されます)

Mac本体の推奨設定

Mac本体のPCIスロットに関する設定は、下記のページを参照してください。

<http://www.aja-jp.com/support-kona-rec-sys.html>

ファームウェアのアップデート

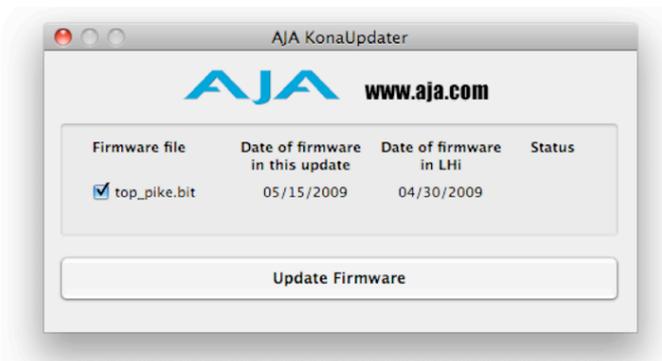
KONA LHiソフトウェアは、ドライバと同時にファームウェアアップデートを /アプリケーション/AJA Utilitiesフォルダにインストールします。このアップデートは、Macが起動する際に自動でドライバとファームウェアを比較し、バージョンが不一致の場合は自動的にファームウェアアップデートが起動してアップデートを促します。ファームウェアアップデートが自動で起動した場合は、ファームウェアのアップデートを行うことをお勧めします。

※ファームウェアアップデートは起動プロセスの早い時期に処理を行うため、Finderなどのウィンドウに隠されてしまい、ファームウェアアップデートの表示が見えなくなる場合があります。この問題を回避するため、ドライバーのインストールを行った場合は、再起動の前に全てのウィンドウを閉じておくことをお勧めします。

ファームウェアのアップデートを行う場合は、以下の手順に従ってください。

重要：アップデート中はMacの電源を落とさないでください。また、アップデートプロセスが開始した後にはアップデートを終了しないでください。

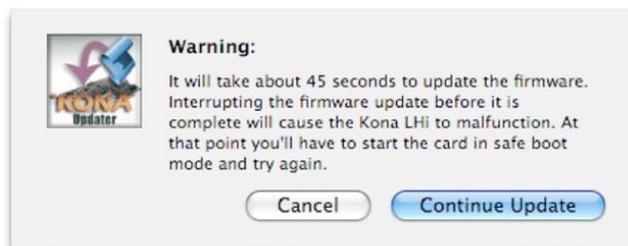
1. ファームウェアアップデートが起動すると、以下のような画面が表示されます。



2. チェックボックスにチェックが入っているかを確認してください。チェックが入っている場合は、ボードのファームウェアが古いのでアップデートが実行されます。チェックが入っていない場合はアップデートされません。

3. Update Firmwareボタンを押すと、下記のようなダイアログが表示されます。内容を確認後にContinue Updateボタンを押してください。

ダイアログの内容：“ファームウェアのアップデートには約45秒の時間を要します。アップデートが完了する前に作業を中断することは、KONA LHiが故障する原因になります。中断してしまった場合は、カードをセーフブートモードで起動させ、再度ファームウェアアップデート作業を行う必要があります。



4. アップデータがKONA LHiにファームウェアのダウンロードを開始すると、進捗状況をアップデートスクリーンに表示します。全てのファイルのダウンロードが完了すると、ステータス欄に「Success」と表示され、Installation Completeのダイアログとともにアップデート作業が完了します。OKボタンを押した後、Macを再起動してください。



セーフブートの手順

ファームウェアのアップデート中に停電やその他の事故によって処理が中断された場合、KONA LHiが正常に使用できなくなる可能性があります。その場合、以下の手順にしたがってKONA LHiを正常な状態に戻す必要があります。

1. Macの電源を落としてください。
2. Mac側面のパネルを外して内部が見えるようにしてください。
3. Mac内部のKONA LHiカードを確認してください（取り外す必要はありません）
4. 下の写真を参考にセーフブートボタンを確認してください
5. セーフブートボタンを押しながら、Macの電源を入れてください
6. 赤と緑のLEDが両方とも点灯するまでセーフブートボタンを押し続けてください。
7. 手を放し、Macが完全に起動するまで待ちます
8. /アプリケーション/AJA Utilitiesフォルダの中にあるAJA KonaUpdaterを起動してください
9. 前述の「ファームウェアのアップデート」手順にしたがってアップデートを実行してください

